



先日の10月12日(水)の情報工学部教授会において、情報通信工学科の松永利明教授が、情報工学部教育業績賞を受賞されました。この表彰は、平成21年度から設けられたもので、情報工学部の各学科から当該年度で最も教育に貢献された教員が表彰される制度です。

【推薦理由】

松永教授は、長年にわたり福岡工業大学および情報通信工学科の教育および研究を支えてこられました。特に、本学科においては電波法に定められた無線従事者の資格の認定校の指定にあたり多大なご尽力をいただき、毎年数10名の第一級陸上特殊無線技士および第三級海上特殊無線技士を輩出しております。また、大学院情報通信工学専攻の設立等にも多大な貢献をされました。特に、無線や回路などの実験の教え方には定評があり、本学で唯一の電波暗室を用いて実験に携わり多大な業績を上げられるとともに、1年の新生生に対して基礎ゼミナールで発振回路や増幅回路の作成法を丁寧にわかりやすく教授され、また3年の情報工学応用実験でも同様に懇切丁寧に教えられていますので、卒研配属に当たって人気研究室の一つであります。

特に、無線や電波系の講義科目および実験科目を中心に情報通信工学科および大学院情報通信工学専攻の学生の教育に多大な功績を挙げられ、教員だけでなく学生、院生および卒業生からも信頼の厚い松永利明教授を推薦いたします。